

# 電気火災にご注意ください！

府中市内では、令和4年中に50件の火災が発生しました。

そのうち、電気機器関係の火災は19件でした。

電気機器関係の火災原因は、携帯電話の充電器コードの短絡、配線の誤接続、トラッキング現象など様々です。

電気機器からの火災にご注意ください。

※ 電気機器に焦げを発見した時、(①火が見える。②発熱がある。③煙、臭いがある。④今、火を消した。)いずれか1つでも当てはまれば、直ちに119番通報してください。迷った場合は、府中消防署(042-366-0119)にご相談ください。



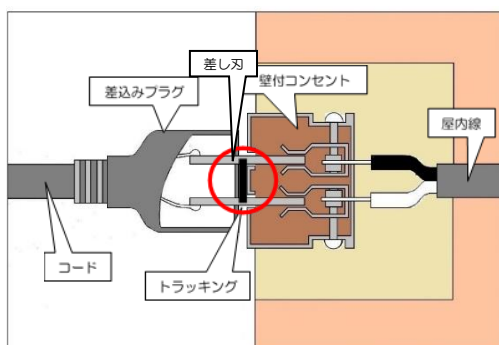
右のQRコードを、東京消防庁公式アプリ内のおしえて！キュータに「電気」と入力すると相談ガイドが見られます。



## トラッキング現象による火災

トラッキング現象とは、コンセントに差し込まれた電気コードのプラグとの隙間に、湿気を帯びたほこりが長期にわたり付着すると、徐々に通常とは別の電気の流れが形成されてプラグが発熱し、火災の原因になるものです。

※ 延長コードを介して電気コードやマルチタップを結合した部分でも、コンセントに電気コードのプラグが差し込まれた状態であれば、同様に、トラッキング現象が発生します。



トラッキング現象図解



コード等の結合部分からでも発生します。

## チェック

- ① プラグの差し込みは、しっかり根元まで差し込みましょう。
- ② 外出時は、コンセントから電気コードのプラグ部分を持って外しましょう。
- ③ 電気コード等を清掃する時は、乾いた清掃用具で清掃しましょう。
- ④ 電気コードの被覆やプラグ、差し刃に傷や破損等が発見した場合は、ご自身で修理せずに新しい電気コードに交換しましょう。